

中国地域にニュービジネスの風を起こせ！

Keep trying

PLUS

CHUGOKU NEW BUSINESS CONFERENCE PR MAGAZINE


中国NBC vol. 20
SPRING 2023
<https://www.cnbc.or.jp/>



写真提供：公益財団法人広島観光コンベンションビューロー

世界遺産・宮島のシンボル 厳島神社の大鳥居

二〇一九年六月から始まった「令和の大修復」では、

耐震性を高める柱の修理や朱塗りの作業などが続けられ

昨年十二月十八日、

約三年半ぶりに

朱色の勇壮な姿を現しました。

平清盛の援助で平安時代に建てられたものから9代目

現在の大鳥居は

一八七五年（明治八年）に再建されたものです。

巖島神社

海を敷地とした大胆で独創的な配置構成で、平安時代の寝殿造りの粋を極めた日本屈指の名社です。12世紀、平清盛によって現在の姿に造営されました。

遠浅の浜にある境内は、満潮時には海に浮かんでいるかのような優美な光景となります。背後に広がる緑とのコントラストもまた格別な美しさです。

1996年に世界遺産に登録されました。

(出典：ひろしま公式観光サイト Dive!hiroshima

<https://dive-hiroshima.com/explore/1469/>)



写真提供：広島県



写真提供：広島県

海に立つ朱塗りの大鳥居で知られる巖島神社は593年に創建されました。

国宝に指定される荘厳な社殿は、1168年に平清盛により現在の様式に修造され、平家一門のゆかりの神社として栄えてきました。

(出典：広島観光コンベンションビューロー HP

<https://www.hiroshimacvb.jp/why-hiroshima/attractions.html>)

INFORMATION

営業時間

1月1日/00:00~18:30 1月2日・1月3日/06:30~18:30 1月4日から2月末日/06:30~17:30 3月1日から10月14日/06:30~18:00 10月15日から11月30日/06:30~17:30 12月1日から12月31日/06:30~17:00

定休日 無休

料金

大人/300円、高校生/200円、中小学生/100円、団体50名以上大人/250円、団体50名以上高校生/150円、団体50名以上中小学生/70円、修学旅行でお越しの教員、写真業者、看護師は学生料金となります。

住所 〒739-0588廿日市市宮島町1-1

電話番号 0829-44-2020 9:00~16:00 FAX番号 0829-44-0517

Webサイト <http://www.itsukushimajinja.jp/index.html>

駐車場 なし。フェリー乗り場である宮島口周辺に駐車場(有料)あり。

Contents

- 03 内海良夫会長のごあいさつ
中国NBC概要/中国NBC発足の経緯から現在まで
- 04 特別インタビュー 中国NBC副会長(岡山支部長) 中島 義雄 氏
ナカシマホールディングス(株) 常務取締役
- 06 特集 J-Startup WEST設立
- 08 活動報告 第6回中国地域女性ビジネスプランコンテストSOERU表彰式&ビジネスプラン発表会
- 09 活動報告 【次世代社員向けイベント】若手異業種交流会 with SDGs
活動報告 CNBC新春企画第一弾!地方に風を吹かそう!
~各界のヤバいキーマンが今考えていること~
トークセッションとフレッシュなスタートアップ企業の事業ピッチを聴く新春懇親会!
- 10 支部レポート 鳥取支部
- 11 支部レポート 島根支部、岡山支部
- 12 支部レポート 備後支部、山口支部、広島支部
- 13 支部レポート 広島支部
- 14 支部レポート 広島支部
TOPICS 1. 中国地域ニュービジネス大賞30回記念祝賀会
2. 第18回JNB新事業創出全国フォーラム in とちぎ
3. 鳥取大学と包括連携協定締結
- 15 TOPICS 4. 第19回JNB新事業創出全国フォーラム in 広島
2022年度下期新入会員紹介

日本の将来を担う スタートアップ企業に支援を

一般社団法人中国地域ニュービジネス協議会会長
株式会社データホライゾン代表取締役

内海良夫



2023年度を迎え皆様ご活躍の事とお慶び申し上げます。
新型コロナウイルス感染症も5月より2類から5類に移行されやっと平静を取り戻すことができそうです。しかし、ロシアのウクライナ侵攻は思っていた以上に長期化し、世界の経済地図を塗り替えようとしています。このような時こそ私たちは企業の継続性（Business Continuity Plan：BCP）についてより真剣に考えなければなりません。

1970年代後半「JAPAN AS NO.1」と称えられ早40数年が経過しました。今や世界が教科書とした日本の国民一人当たりの労働生産性はOECD加盟国38カ国中29位と2021年度はまた1ランク下がりました。そんな中、中国地域ニュービジネス協議会は今年度より中国経済産業局と共に「J-Startup WEST」の稼働に全面協力をします。

しかし、忘れてならないのは、創業はしたもののBCPを考えてないばかりに、私たちも含めて廃業する企業がいかにか多いかを知る事です。

中小企業庁のデータによると平均して1年で約3割、5年で約5割が廃業に追い込まれているという実態が明らかにされています。つまり、夢を抱き、相応の資金と時間を

かけて事業を立ち上げたにもかかわらず、数年で約半数の会社が倒産してしまうのです。

このようなことに対する対策として、パナソニックの創業者松下幸之助が「ダム式経営」の重要性について中小企業の経営者向けに各地でセミナーを行ったそうです。ある時ある会場で中小企業経営者を前に講演した際、中小企業の経営者の一人が手を挙げて「ダム式経営の必要性はよく理解できました。ところでどのようにすればダム式経営ができるのですか？教えて頂きたい。」と質問をしたそうです。

これを聞いた幸之助はしばらく沈黙し「わてにもわかりません。ただ、そうなるんだとただ思い続ける事だな。」と言ったそうです。そうすると会場内のあちこちで、クスクスと嘲笑するような声があがりましたが、その時聴講していた稲盛和夫は体中が熱くなったと、後で聞かされました。

今年度の中国地域ニュービジネス協議会は、スタートアップ企業に「経営の原理原則」を学んでいただき、日本の将来を担う立派な企業に成長するための支援を惜しまずやり、協議会を盤石の組織にしたいと思っています。心より皆様のご支援を祈念いたします。

2023年度内海会長講師によるセミナースケジュール（中国NBC会員は無料で受講できます。受講申込みは事務局まで）
「経営者セミナー」13：30～17：00（オンライン有り）

第1講：社長の姿勢（7月10日）、第2講：経営戦略（8月7日）、第3講：経営計画（9月11日）、第4講：販売戦略（10月16日）、第5講：市場戦略（11月13日）、第6講：増収増益戦略（12月11日）、第7講：新事業開発（2024年1月15日）

「生き方セミナー」16：00～17：30（オンライン有り）

第1講：9月25日、第2講：10月30日、第3講：11月27日

中国NBC概要

名称	一般社団法人 中国地域ニュービジネス協議会		
会長	内海 良夫		
所在地	広島市中区鉄砲町1番20号 第3ウエノヤビル7階		
E-Mail	nbc@cnbc.or.jp		
URL	https://www.cnbc.or.jp		
発足	1989年(平成元年)4月		
設立	1996年(平成8年)7月	社団法人化	
	2013年(平成25年)4月	一般社団法人化	

中国NBC発足の経緯から現在まで

1989年(平成元年)4月27日	中国地域ニュービジネス協議会の発足 会長 熊平 肇氏(株式会社熊平製作所 代表取締役社長)
1993年(平成5年)	表彰制度「中国地域ニュービジネス大賞」スタート 広島市中区鉄砲町へ事務所移転
1995年(平成7年)10月1日	会長 松坂 敬太郎氏(ヒロポー株式会社 代表取締役社長)
1996年(平成8年)7月23日	社団法人 中国地域ニュービジネス協議会に改組
2011年(平成23年)8月2日	会長 柏原 伸二氏 (株式会社カシワバラ・コーポレーション代表取締役社長)
2013年(平成25年)4月1日	一般社団法人 中国地域ニュービジネス協議会へ移行
2016年(平成28年)6月3日	会長 細川 匡氏(デリカウイング株式会社 代表取締役)
2020年(令和2年)6月3日	会長 内海 良夫氏(株式会社データホライゾン 代表取締役)

新しいことにぜひ チャレンジしてほしい

岡山支部長／中国NBC副会長
ナカシマホールディングス(株) 常務取締役

中島 義雄氏



長らく岡山支部長を務めていただいている中島支部長。岡山経済同友会の次期代表幹事にも内定し、多忙を極める中、中国NBCや会員へのアドバイス等について、竣工したばかりのナカシマホールディングス新社屋で語っていただきました。

新社屋竣工、おめでとうございます。ナカシマプロペラの前身、中島鑄造所が立地していた場所（創業の地）なんですね。

このビルは今年1月に竣工しました。引き続き、従来の住所に残る部門もありますが、現在、順次グループ企業が入居しているところで、まだ引っ越しも済んでいない会社もあります。

これまで各地に点在していたナカシマグループ5社が集まり、新たな働き方に

挑戦することでグループを超えたつながり・交流を推進し、シナジー効果と変革を創出することを目指して、NX（エヌクロス）ビルと名づけました。

もちろん、市内の便利な場所にあり、

ワークラウンジやイノベーションホール（食堂）もあるので、ナカシマグループだけでなく、外部のみなさんにも来ていただいて、交流の場になればと期待しています。



副会長、岡山支部長として長年関わっていただいた中で、中国NBCの印象に残っている経営者をお聞かせください。

やはり、松坂敬太郎（ヒロボー株式会社 元社長、中国NBC元会長）さんが印象に残っていますね。

もともとナカシマプロペラとの関係もあって、ボートのプロペラ製造依頼を受けたのが最初の出会いと記憶していますが、その後、お付き合いを続けていく中、松坂さん自身の個人的な魅力に惹かれていきました。

自分のことだけでなく、人のことを一生懸命考えている姿を見て、素晴らしい経営者だと感心しました。

結局、彼に岡山支部長就任を頼まれて、嫌とは言えない状況で引き受けたんですよ（笑）。

中国NBCについてお話しいただけますか。

経済同友会、商工会など経済団体は他にも多数あり、かぶっているところも多いのが実情ですが、NBCは新しいビジ

ネスに特化して、サポートしていこうとするところが一番の特徴と思っているので、そこに興味ある人はぜひ参加いたしたいと思いますね。

また、県単位での経財団体が多くなか、中国NBCでは中国地域全体の会員と関わりを持つことができる点も他にはない面白い点ではないでしょうか。

今後、中国経済産業局との共同事務局体制により、中国地域の新たなスタートアップ支援プラットフォームとして「J-Startup WEST」も運営することになっているので、ますます楽しみなところですね。

岡山支部長としての取り組みについてお聞かせください。

岡山支部として、新しいビジネスに取り組む企業に対し、十分応援できているか、いろいろ考えているところで、具体的などころまでは落とし込んでいませんが、勉強会や情報提供だけでなく、まだまだ頑張らなくてはと思っています。

また、今年の総会は6月6日、岡山市での開催なので、他県の方にも是非、岡山にお越しいただき、交流を深めていただければと期待しています。

会員へのアドバイスをお願いします。

まず、自社のことになりますが、ナカシマグループでは、「新しいことにチャレンジする」ことを会社の方針としています。ナカシマはもともとプロペラから始まったのですが、その後、本業の調子が良い時に、徐々に事業領域を広げていったのです。その中にはもちろん失敗したものもありますが、チャレンジしてみなければ分からないことや、失敗から学ぶ事は多いと、鷹揚に構えていたことが現在につながっているのかと考えています。

会員のみなさんも、本業の調子が良い時こそ、ぜひ、なにか違う分野にしっかりチャレンジしていただきたいと思っています。

本日はありがとうございました。

聞き手：中国NBC 岡

ナカシマグループ概要

ナカシマホールディングス株式会社

事業内容 グループ会社の経営管理・不動産の管理・賃貸に関する事業

創業 1926年5月

設立 1948年11月

資本金 1億円

会社情報 〒700-0982

岡山市北区中島田町2丁目3-19 NXビル

TEL：(086) 230-4111 FAX：(086) 230-3995

URL：https://www.nakashima.jp

公益財団法人 中島記念財団

事業内容：岡山県内に在学する留学生に対する奨学金の給付
岡山県内のスポーツチームに対する助成金の支給

事業会社

ナカシマプロペラ株式会社

事業内容：船舶用機器の開発・製造・アフターサービス

ナカシマエンジニアリング株式会社

事業内容：船舶用推進機器の技術コンサルタント、
環境演出商品の企画・施工・販売

株式会社システムズナカシマ

事業内容：CAD/CAMシステム・業務システムの開発・販売
コンピューター関連機器の販売

帝人ナカシマメディカル株式会社

事業内容：医療機器の開発・製造・販売

株式会社ナック

事業内容：オフィス・教育施設等の空間デザインと関連
商品販売

 **NAKASHIMA**
We Go Beyond



企業理念

私たちは、最適創造を基軸に、
豊かな社会づくりに貢献します。

人・社会・環境がより豊かになっていくために、
価値ある製品を開発し提供すること。それが、
私たちが考える最適創造です。

私たちは最適創造を基軸に、ユニークで価値のある
企業活動を展開し、信頼される故人・企業
として、豊かな社会づくりに貢献します。



J-Startup WEST設立

J-Startupと地域版

J-Startup

J-Startupは経産省の元、「日本のスタートアップに次の成長、世界に次の革新を」を掲げて2018に設立され、現時点で238社を認定スタートアップとして登録し、官民で集中支援しています。

「J-Startup」を地域にも展開すべく、地方自治体と連携し、地域で有望なスタートアップ企業への支援を強化し、エコシステムを強化するために、2020年から各地域にローカル版が立ち上げられています。

LOCAL

J-Startup HOKKAIDO

J-Startup KANSAI

J-Startup TOHOKU

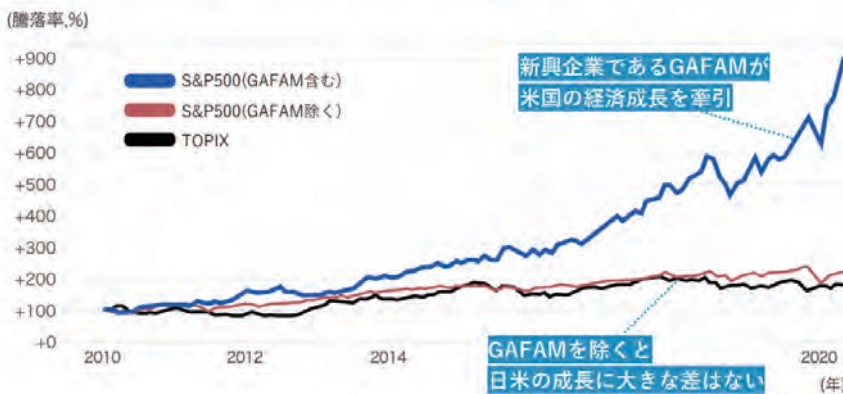
J-Startup CENTRAL

J-Startup NIIGATA

J-Startup KYUSHU

J-Startup WEST設立の背景

■ 日本（TOPIX）と米国（S&P）における直近10年間の株式市場のパフォーマンスの推移*



経産省2023.3：「スタートアップ育成に向けた政府の取り組み」から引用

日米の株式市場のパフォーマンスの推移比較から、新興企業であるGAFAMを除くと大差がないことがわかります。

戦後の日本に遡っても、自動車メーカーや電気メーカーをはじめとして、新しく生まれた企業＝すなわちスタートアップが経済成長をけん引してきたと言えます。

現代においても、スタートアップの起業や規模拡大・成長の加速、既存大企業によるオープンイノベーションの推進を通じて、日本にスタートアップを生み育むエコシステムを創出することが必要だと考えます。機動性の高いスタートアップ企業は、新たな社会課題に対するソリューションを提供する主体となりえます。

2022年の年頭記者会見の中で、岸田首相は「スタートアップ創出元年」を宣言しました。それを受け、11月には「スタートアップ育成5ヶ年計画」が発表され、第2次補正予算にてスタートアップ支援の施策が過去最高規模の約1兆円規模になるなど、さまざまな支援策が提示されています。

● 人材・ネットワークの構築

スタートアップの担い手を育成し、起業を加速。

● 資金供給の強化と出口戦略の多様化

ベンチャーキャピタルや個人からの投資を拡大。

● オープンイノベーションの推進

エグジットとしてM&Aを増やすなど大企業とスタートアップとのオープンイノベーションを推進。



岸田首相の2022年年頭記者会見にて「スタートアップ創出元年」が宣言されました。



すでに活動を開始している6つのJ-Startupローカル版では、多くのスタートアップを発掘し、認定・支援を行っています。中国地域においても、すばらしいスタートアップが数多く生まれており、支援側としても行政や金融機関を始めとして、多くの企業や団体がアクセラレーションプログラムやピッチコンテストなど実施しています。

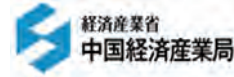
最後発のローカル版として、特色ある活動を進めていくべく、J-Startup WESTを立ち上げます。

■ J-Startup WEST活動概要

〈活動の枠組み〉

〈事務局〉

中国経済産業局・中国地域ニュービジネス協議会



〈J-Startup WEST 選定企業〉

募集、選考会（イベント）、集中支援 → メンバーズ会員（起業家）以外も含め幅広く募集して実施

〈サポート機関〉（J-Startup WEST サポーターズ）

外部連携で事務局運営に協力を表明した事業者、団体等で構成
スタートアップ支援の知見と経験を豊富に有する事業者、団体等
サポート機関には企業選定の募集に際して企業推薦の権利を付与

（例：中国経済連合会、中国地域の自治体・大学・支援拠点・金融機関、NEDO、JETRO、NITE、中小機構、関係企業ほかを想定）

〈J-Startup WEST メンバーズ〉（中国地域大のスタートアップコミュニティ）の運営

→中国地域NBCの会員企業・団体、中国地域5県で活動しているスタートアップ支援関係拠点やプロジェクトの運営者、利用中の起業家などを中心に募集し、各地区のスタートアップコミュニティの活性化につなげる

◎スタートアップ会員：

スタートアップ支援拠点に入居や利用している起業家、支援プロジェクトに参加経験のある起業家、等（域外可）

◎起業家支援会員：

自治体、支援拠点・プロジェクト運営スタッフ、エンジェル投資家、金融機関、VC関係者、大学関係者、等（域外可）

◎J-Startup WEST選定企業会員：選定された企業は会員登録（集中支援を受けられる）

→会員間の各種交流を促進、広域連携イベント等の主催共催

→会員が有する支援リソースの会員間の利用促進

〈2023年度活動概要〉

4月25日 J-Startup WEST設立記念イベント 「風は西から」

5月 認定スタートアップ募集開始

7月 認定スタートアップ選考

10月 認定スタートアップ発表

11月 認定スタートアップお披露目イベント

隔月開催 サポーターズミーティング

※サポーターズと連携したイベント等を適宜開催

※各地で開催されるスタートアップ関連イベントとも適宜連携

（想定されるイベント）

11月 瀬戸内地域のスタートアップ関係者の交流イベント「Blast Setouchi」（岡山市内）

秋頃 全国のJ-Startupローカル版の交流イベント（東京都内）

設立にご尽力いただいた中国経済産業局経営支援課高城課長に、J-Startup WESTに対するの想いを伺います。

Q1) なぜWESTを立ち上げようと思われましたか？

「スタートアップ創出元年」宣言がなされる中、ローカル版空白地帯を埋めるべく取り組んできました。周りのプレッシャーが凄くて（笑）

とは言え、個人的にここ数年スタートアップ支援に関わってきて、もっと中国地域を盛り上げたい、次の国づくりにつなげるため当事者意識と行動力を伴った起業家に思いっきり活躍いただきたい、そのための環境整備をしたい、ですね。

Q2) どんな活動にしていきたいですか？

エコシステムとは、自ずと必要とところに必要な対応がなされる状態だと思いますが、まさに、中国地域の起業家にそのような環境をご提供できるように関係者が一丸となって様々な仕掛けにチャレンジしていきたいですね。

Q3) 中国地域ニュービジネス協議会の会員へのメッセージをお願いします。

積極的に起業家との関係を構築され自社の発展に活かしていただきたいです。



中国経済産業局経営支援課
高城 幸治 課長

第6回中国地域女性ビジネスプランコンテストSOERU 表彰式&ビジネスプラン発表会 開催報告

開催日時：2022年12月13日（火）13：30～
会場：広島国際会議場 地下2階ダリア
主催：(一社)中国地域ニュービジネス協議会、
(一社)中国経済連合会、
(株)日本政策投資銀行
協力：中国経済産業局

昨年に引き続き新型コロナの影響で開催が心配されましたが、中国5県から集まった16件の応募の中から選ばれた5名の女性起業家を表彰いたしました。その後、SOERUの特徴でもあるサポーター企業によるサポート事例紹介をささみ、5名のプレゼンテーションを行いました。今後もSOERUならではのバックアップで、女性活躍の場を引続き提供して参ります。

大賞受賞

SOERU



受賞者記念撮影

第6回SOERU受賞者概要一覧

大賞（中国経済産業局長賞）

■一般社団法人SDGsてらす
代表理事 久保田 后子【山口県宇部市】



新品の廃棄素材から創るサステナブルファッション「AMISONJI」ニット製造工程から廃棄される「編み損じた」ニット端切れを活用した新商品・カラフルベストを製造する。廃棄物処理費用と廃棄・輸送に伴う二酸化炭素の排出をゼロにする環境負荷低減を実現。さらに新商品販売による利益を生み出す。

優秀賞（一般社団法人中国経済連合会長賞）

■一般社団法人コノヒトカン
代表理事 三好 千尋【岡山県倉敷市】



「フードロス問題」「貧困問題」をソーシャルビジネスで解決！食品事業者から出るロス食材を買い取り、岡山県の料理長団体がレシピを考案し、岡山県内で調理～製缶。企業からの支援で子ども食堂やフードバンク、児童養護施設へと支援配布し、ストーリーを伝えることで社会貢献の見える化を図る。

優秀賞（一般社団法人中国地域ニュービジネス協議会長賞）

■一般社団法人パルク
代表理事 小田原 かおり【広島県広島市】



不登校の小学生を対象とした支援センターを立ち上げ、不登校課題の解決を図る。「自分のキラリを見つけよう」をテーマとして、不登校及び不登校傾向、家庭の事情等により学習の機会を確保する必要のある児童生徒に対して、学習支援を行い、児童生徒の学校復帰を含めた社会的自立を促進することを目的とする。

優秀賞（株式会社日本政策投資銀行中国支店長賞）

■Aroma RUB
代表 宮澤 知子【広島県福山市】



自然からの贈り物とアロマ人材で地域プロデュース～ふく香植物にかかわるプロフェッショナル達による地域活性化プロジェクトふく香を展開。アロマ人材事業、自社農園ホリスティック&ハーバルガーデンおおさこ事業、アロマ・ハーブによる6次産業プロデュース事業で地域の活性化を目指す。

特別賞

■FRoots
竹内 かがり【山口県岩国市】



子供と一緒に！
岩国蓮根の新しいお土産商品の開発+個人的に販売
岩国蓮根を使った商品群を、オリジナルブランド「因果俱時～INGAGUJI～」としてお土産物向けに開発・直販と卸販売。特許製法を用いて、蓮根の味も香りも栄養も残ったままで提供し、風味豊かで香ばしい“蓮根感”を感じる商品を開発。



会場の様子



展示ブースの様子



サポート事例紹介



プレゼンの様子



木谷審査員の講評



大賞・優秀賞トロフィー

「若手異業種交流会 with SDGs」

開催日時：11月18日（金）14：00～17：00
会場：第3ウエノヤビル6階

次世代社員向け「若手異業種交流会 with SDGs」と題してセミナーを3部構成で開催。

当日は中国NBC会員の若手社員22名が参加しました。

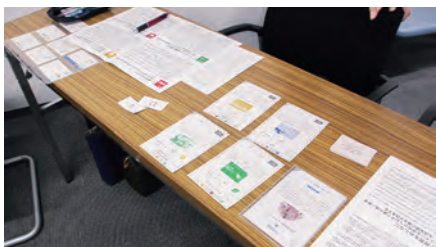
第1部は㈱TaiseiのSDGs de 地方創生公認ファシリテーター村重講師によるセミナーを開催。17のゴールはもちろん、SDGsの成り立ちからESG投資のお話まで、SDGsを若者目線に合わせて約1時間熱くお話いただきました。第2部はカードを使ってSDGsの考え方を学べるゲームセミナー。2人1組の11チームに分かれて、1つの街を協力し合って成長させていく実践ゲーム。初めは遠慮がちだった参加者も、終わり頃にはお互い交渉し合って、豊かな街へと成長させることができました。このゲームでSDGsを更に深く理解することができたようでした。

第3部は交流会。残念ながらコロナの心配もあり、参加

者は半減いたしましたが、名刺を使ったビンゴゲームなどで楽しく交流を深めていただきました！



SDGsセミナーの様子



SDGsゲーム



SDGsゲームの様子



SDGsセミナーの様子

広島支部
催事！

地方に風を吹かそう！～各界のヤバいキーマンが今考えていること～ トークセッションとフレッシュなスタートアップ企業の事業ピッチを聴く新春懇親会！

開催日時：1月20日（金）17：00～20：30
会場：広島アンデルセン

《トークセッション》

東京NBC副会長

ボードウォーク・キャピタル㈱ 代表取締役 那珂 通雅 様

株式会社FAB 代表取締役社長 福田 幸雄 様

株式会社せとうちブランドコーポレーション

代表取締役社長 井坂 晋 様

イノベーションハブ広島Camps 株式会社Lts

執行役員 星山 雄史 様

《スタートアップ企業事業発表・Q&A》

SKY SOCIAL株式会社 池田 昌平 様

株式会社Codefox 進藤 史雄 様

「地方（企業）をどうアゲれるか？」をメインテーマに「トークセッション」、「スタートアップ企業事業発表」「Q&Aからの深掘り」「懇親会」を行いました。「東京・地方」「エンジェル投資家」「県支援機関」「ファンド」「スタートアップ企業」様々な立場・意見が交錯しつつ地方の可能性を探る、濃い内容となりました。



トークセッション



スタートアップ企業事業発表



懇親会

2022年度中国5県支部レポート

TOTTORI

鳥取支部長 福嶋 登美子 [ブリリアントアソシエイツ(株)代表取締役]
鳥取女性部会長 福田 真由美 [コア・ライフプランニング(株)鳥取支社 支社長]

懇親ゴルフコンペ

開催日時：10月5日(水) 9時52分スタート
会場：大山平原ゴルフクラブ

NBC支部催事として初のゴルフコンペを開催しました。小雨交じりのスタートでしたが、次第に天候も回復し、終わるころにはすっかり止んでいました。残念ながら大山は雨雲がかかり良い風景とはいきませんでした。8名がプレーをし、栄えある優勝は高橋専務理事でした。これを機に第2回、3回と続けていきたいと思っております。



新しい風を吹かそう！バージョンアップ鳥取！

開催日時：2月15日(水) 14時30分～17時30分
会場：ホテルニューオータニ鳥取 鶴の間

第1部 講演「ソースを売らないソース屋」

講師：オタフクホールディングス株式会社

代表取締役社長 佐々木 茂喜 様

第2部 オープン座談会「バージョンアップ・鳥取の底力」

登壇者：オタフクホールディングス株式会社

代表取締役社長 佐々木 茂喜 様

一般社団法人中国経済連合会 副会長 石丸 文男 様

鳥取商工会議所 副会頭 平井耕司様

「アントレプレナートーク」

登壇者：日下エンジニアリング株式会社 代表取締役 佐々木 禎 様

Adeline Le Mette 株式会社 代表取締役 ルメテ アデリン 様

歴史カフェ会津 代表 松林 安美 様

ファシリテーター：末広 栄二 様



佐々木社長



バージョンアップ鳥取



アントレプレナートーク

2020年11月の米子開催以来となる、2年振りのリアル開催が実施できました。参加者は、講演会120名、祝賀・親睦会62名が参加しました。また、当日は、13:30から鳥取大学と中国NBCとの包括連携協定締結式も開催。催事を含めメディアの取材も入りました。

第1部は、オタフクホールディング(株) 佐々木茂喜社長による「ソースを売らないソース屋」を題目に、お好み焼きソースの市場を全国で生み出すために、家庭でも出来る『お好み焼き』の文化を創り出したことや新入社員教育など、ソース以外のお話で皆さんを楽しませて頂きました。第2部のオープン座談会は、佐々木社長にMCをお願いして、中国経済連合会 石丸副会長、鳥取商工会議所 平井副会頭に登壇して頂き、バージョンアップ鳥取に向けた提言をして頂きました。アントレプレナートークでは、大学生を含め、聴講された若い方に起業へ向けた熱意を感じて頂きました。

祝賀・親睦会は、30回ニュービジネス大賞受賞した鳥取県の企業に参加して頂き受賞の祝賀を行いました。また、鳥取大学様と連携協定締結の祝賀として河田理事には鳥取大学のお話も頂きました。参加された皆さんが待ちに待った懇親会とのことで、多くの方が名刺交換や意見交換して頂き、大変な盛り上がりとなりました。



親睦会

女性部会 鳥取女性部会キックオフミーティング

開催日時：2月15日(水) 17:00～18:30
会場：ホテルニューオータニ鳥取

福田女性部会長として鳥取支部の女性が集合！

2年振りのリアル開催となった鳥取支部催事に、女性部会メンバーが顔合わせしました。福田女性部会長(中国NBC理事)と嘉本女性部会員(山陰合同銀行)を中心に、鳥取銀行 杉岡様、流通 長谷川様、それから倉吉 松林様が一つのテーブルに集まり、親睦を深めて頂くことが出来ました。最後は、全員で壇上に集合して、親睦会に参加している皆様へ挨拶して貰えました。2023年度は、積極的に活動を進めて行きます。



鳥取支部女性部会メンバー挨拶

第6回創業塾：島根県立大学

開催日時：12月15日（木） 10時40分～12時10分
 会場：島根県立大学浜田キャンパス「講堂」
 登壇者：株式会社まつえペイント 専務取締役 小田 貴志 様
 地域産業政策論：久保田 典男 教授と、
 環境経済論：豊田 知世 准教授 コラボ講座
 講義テーマ：「塗装でできる働き方改革」



小田専務



受講学生

第7回創業塾：島根大学

開催日時：12月21日（水） 10時25分～12時05分
 会場：島根大学 教養棟2号館3階604
 登壇者：株式会社アイ・コミュニケーション 代表取締役 目次 真司 様
 アントレプレナーシップ入門教育： 岩瀬 峰代 准教授
 講義テーマ：「夢を追った起業！全国展開する双方向コミュニケーションシステム」



目次社長



受講学生

第8回創業塾：島根大学

開催日時：1月18日（水） 10時25分～12時05分
 会場：島根大学 教養棟2号館3階604
 登壇者：株式会社まつえペイント 専務取締役 小田 貴志 様
 アントレプレナーシップ入門教育： 岩瀬 峰代 准教授
 講義テーマ：「塗装でできる働き方改革」



小田専務



受講学生（学生で話し合い）

キャリア教育セミナー 島根大学

開催日時：12月6日（火） 10時25分～12時05分
 会場：島根大学 教養棟2号館3階604
 登壇者：ミュージッククリエイティブ代表 桑谷 優子 様
 大学生の就職とキャリア： 田中 久美子 講師
 講義テーマ：「自分のキャリアは自分で作れ！」



桑谷様



講演風景



受講学生

島根支部の創業塾は10月以降も3回開催して、2022年度は合計4回の開催となりました。また、島根大学との包括連携協定活動として、新たにキャリア教育セミナーへの講師派遣も実施しました。ニュービジネス大賞を受賞した方々の地元島根へのアピールも行えました。年末には支部役員による懇親会を開催して結束を高めることができました。一方で、その後のコロナの拡大のため、予定していた島根支部総会の開催が直前で断念しましたが、2023年度は出雲市にて島根支部総会の開催を予定しています。

大原美術館貸切鑑賞ツアー & 懇親会

開催日時：2月22日（水） 15:30～20:30
 会場：大原美術館

30名が参加。鑑賞ツアーでは、本館の作品を特別解説員の解説付きでご案内していただき、洋画家児島虎次郎の西洋近代美術を後世に残したい思いや絵画鑑賞の楽しみ方などを学びました。その後、大原本邸の語らい座に場所を移し、大原あかね理事長に「大原美術館の素と今と、そしてこれから」と題してご講演をいただき、大原家の歴史や倉敷との関わり、コロナ禍での美術館の取組みについてご紹介いただきました。その後、築200年の古民家「あちの郷つね家」にて懇親会を開催し交流を深めました。



大原美術館前

女性部会 定例会

開催日：10月4日（火）、
 12月7日（水）、
 3月8日（水）



美作市 NPO法人英田上山棚田団
 地域活動視察



一般社団法人北長瀬エリアマネジメント訪問



一般社団法人コノヒトカン三好様のお話

2022年度中国5県支部レポート

BINGO

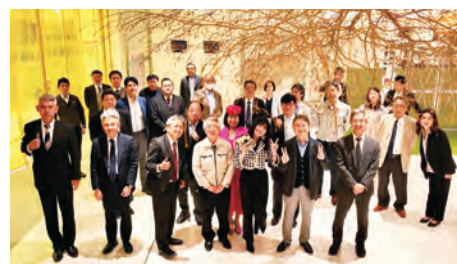
備後支部長 来山 哲二 [ポエック(株)代表取締役会長]

ドローンからメタバースの世界へ

開催日時：3月31日（金） 16：00～18：00

会場：iti SETOUCHI

ドローンアーティスト/旅作家の「とまこ」氏に登壇いただき「ドローンの魅力とメタバース」についてご講演いただきました。参加者はドローン&メタバース体験を通し、ドローンビジネスの最前線を知ること、その先に広がる可能性について考えることができました。とまこ氏×ドローン推進協議会のトークセッションでは石垣島のすばらしさ、佐渡島での失敗談等についても熱く語っていただきました。



ドローンにて撮影



とまこ×ドローン推進協議会



会場の様子



司会 ラックス建設株式会社 山田社長



来山備後支部長

YAMAGUCHI

山口支部長 寺園 久恵 [(医)新生会理事長]
山口女性部会長 豊島 貴子 [(株)CGSコーポレーション 代表取締役社長]

女性部会 定例会

開催日時：11月17日（木） 10：00～12：00

会場：リモート開催

開催日時：2月16日（木） 10：30～12：00

会場：リモート開催

年末にかけての新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、リモート開催となりました。

しかしながら、リモート開催でも参加された皆さまは、まるでリアル開催をしたかのように積極的に意見交換や近況の報告をされていました。

新型コロナウイルスの感染症も治まってきており、リアルでの開催も含めて様々な活動を行ってまいります。



HIROSHIMA

広島支部長 佐々木 茂喜 [オタフクホールディングス(株)代表取締役社長]
広島女性部会長 細川 志織 [デリカウイング(株)管理本部経営企画部 教育担当室長]

「マルニ木工さん、家具作り、見せてもらえますか？」マルニ木工《工場見学・講話・木工体験》

開催日時：10月12日（水） 14：30～17：30

会場：(株)マルニ木工 本社

登壇者：株式会社マルニ木工 代表取締役社長 山中 洋 様

講演テーマ：「世界を魅了するHIROSHIMA」

この企画を説明した時、ある方はマルニ木工さんのことを「広島の宝」とおっしゃっていました。又、ある方は「去年見学させて頂いたが、すごいリアル感。作っていらっしゃる方のほんとにすぐ近くをご案内頂いて、すごく感動した」とおっしゃっていました。

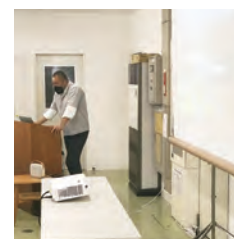
当社のエピソードは、Appleへの「HIROSHIMA」（当社のマスターピースの一つ）納入など、枚挙に暇がありません。

今回は、その工場見学、(株)マルニ木工 山中社長による「HIROSHIMA」にまつわるお話、実際に家具を製作される端材を使ったプロのご指導の木工体験を行いました。

マルニ木工様の椅子がたくさん並ぶ素敵な会場を設えていただいていたびっくり。

やはりこちらの椅子にはパワーがあります！

たくさんの方にお会いする方にもご参加いただきありがとうございました！



山中社長 講演



木工体験



工場見学

「サコダのヒミツ」(講演と最新店舗見学) ~ビジネスモデル、広告・店舗戦略のすべて~

開催日時: 2月8日(水) 17:00 ~ 19:00

会場: サコダ車輛 海田店

登壇者: (株)サコダ車輛 代表取締役 迫田 宏治 様
専務取締役 迫田 太郎 様

たぶん広島で老若男女にもっとも顔を知られている社長、CMでお馴染みのサコダ車輛 迫田社長にご登場いただき、「中古軽自動車に特化したビジネスモデル」はどうやって始まったのか、「創業秘話」「例のCMの誕生」「経営で大事にしていること、目指すこと」等を、迫田専務から「店舗づくりの秘密」「営業戦略」等をお話いただき、1月1日にオープンしたての海田店の店舗のヒミツも見学させていただきました。



迫田社長 講演



迫田専務 講演



海田店 見学

女性部会 「伝わる話し方ワークショップ&懇親会」

あなたの気持ち伝わってますか!? ビジネスを円滑にするコミュニケーション

開催日時: 11月10日(木) 18:00 ~ 20:30

会場: 広島アンデルセン

登壇者: Voix Clair (ボウクレール) 川上 裕子 様 (元 愛媛朝日テレビ)
田中 寿江 様 (元 山口朝日放送)

細川女性部会長体制になっての第一弾!

元アナウンサーお三方が結成されたグループによる「伝わる話し方」ワークショップ&懇親会。「コールセンターで相手を引き込む話し方」「Web会議での話し方」「Z世代とのコミュニケーション」などなど、実践を交えながらお話いただきました!さすがプロのアナウンサー。なるほど、というアドバイスばかりでしたし、進行もお上手!僕も参考になりました。懇親会では、岡山女性部会長 佐藤様、鳥取支部長 福嶋様にもオンライン出演いただきました!



伝わる話し方 講演



懇親会

女性部会 地方企業の人材確保の鍵「採用力」とは!? ~中国地方の人材採用の現状と課題、ウォンテッドリーの新手法~

開催日時: 12月8日(木) 15:00 ~ 16:00

オンラインセミナー

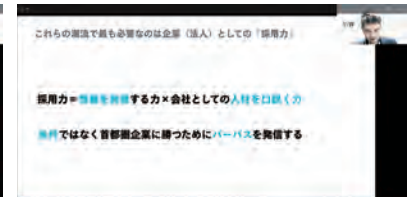
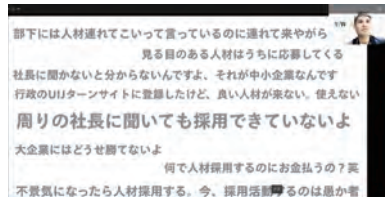
登壇者: ウォンテッドリー(株) 村岡 健太 様

地方企業に必要な「採用力」とは!? テレワークが浸透して条件面で勝る大都市圏企業と競っていかないといけない「人材採用」、中国地方の現状と課題、条件面で勝負しない「共感採用」という独自の手法を解説いただきました。ウォンテッドリーさんは上場企業で関東圏では有名な企業。



広島大学のアントレプレナー事業にもご参画いただいております。

講師の村岡さんは広島ご出身でデロイトトーマツや広島県庁など諸々たどられてウォンテッドリーに参加された方。事前にいただいていた切実な質問にもリアルな視点でお話いただきました!



オンラインセミナーの様子

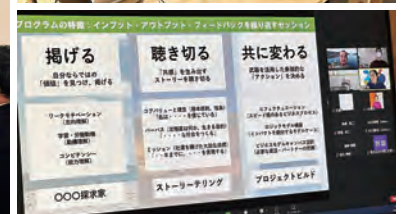
女性部会 広島県Camps 協力企画「Z世代が考えるESG、SDGs! 彼らの活躍できるフィールド(プロジェクト)を作るには」

開催日時: 2月14日(火) 19:00 ~ 20:00

オンラインセミナー

登壇者: 一般社団法人フウド 後藤 峻 様
余島 純 様

広島県のスタートアップ支援拠点Campsの、2022年度 事業加速化支援プログラム“Camps Acceleration Program”に共同プログラムとして採択されているお二人によるZ世代のトリセツ講座!最後に採択されたプログラムの解説もしていただきました。Z世代の傾向、コミュニケーションの取り方、Z世代感覚を組織・経営に取り込み、全体のポテンシャルも引き出す可能性をお話いただきました!



オンラインセミナーの様子

女性部会 中小企業の改革はパーパスpurposeから始まる

開催日時：3月16日（木） 14：00～15：00

オンラインセミナー

登壇者：側島製罐株式会社 石川 貴也 様

講師の6代目 次期社長の石川さんは日本政策投資銀行から家業を継がれ、最初は以下のような状態に直面したそうです。

- ・社員のモチベーションが低く、ルーティーンで仕事をしている（ような気がする）
- ・他所で修行して頼まれて戻ったのに、よそ者扱い
- ・自分の会社の商品のPR、SNSなんて夢のまた夢

側島製罐株式会社（愛知県海部郡大治町 製罐業 創業1906年）
古そうな感じですよ（失礼！）

業種も下町ロケットみたいな華々しいものでもなさそうな気がするのに、
受賞歴：プレスリリースアワード2022 インフルエンサー賞、Drone Movie Contest2022 特別賞など

メディア紹介：フジテレビ、中京テレビなど登場多数

事業承継当初先代と交わした念書、パーパスpurposeを軸に、いかに社員のモチベーションを上げ、事業を改革していかれたか、実例を交えたりリアルなお話をいただきました！



石川 貴也 様



オンラインセミナーの様子

TOPICS

◆ニュービジネス大賞30回記念祝賀会

開催日：10月18日（火） 12：00～14：10

中国地域ニュービジネス大賞30回を記念して、これまでの大賞受賞者の方々をご招待し、広島ガーデンパレスホテルにて祝賀会を開催しました。第1回の大賞を受賞された中村ブレイスの中村専務に受賞から現在までの歩みと題して講演いただきました。ただビジネスを拡大していくだけでなく、石見銀山地区の地域活性化にも大いに貢献されていることには大変感銘を受けました。

懇親会の中でも、各大賞受賞者のみなさまからお話をうかがうことができ、30回という歴史の重みを感じることができました。

また、記念として過去の大賞受賞者のみなさまに取材させていただき、冊子としてまとめることもできました。



◆第18回JNB新事業創出全国フォーラムinとちぎに参加

開催日：12月15日（木）

2023年度JNB全国フォーラムを中国NBCで主管することが決まり、そのPRをするために、とちぎ大会へ中国NBC会員総勢30名で参加しました。

ニッポン新事業創出大賞の最優秀賞はヤマガタデザイン株式会社 代表取締役 山中 大介様が表彰され、中国NBCからは小松電機産業株式会社 代表取締役 小松 昭夫様が特別賞として表彰されました。

続いて、「今、日本に足りないもの」と題して橋下徹氏の基調講演、若手起業家のトークセッションがありました。

大交流会では、クロージングに全員で壇上にあがり、「新しい風を吹かそう」のスローガンを抱え、「広島に来てね！」とアピールしました。



◆鳥取大学と中国NBCとの包括連携協定締結

開催日時：2月15日（水） 13：30～14：00

会 場：ホテルニューオータニ鳥取

鳥取大学 学長 中島廣光様と鳥取支部 支部長 福嶋登美子様による協定締結！メディアが多数参加！

中国NBC会長 内海良夫の名代として福嶋支部長が調印を実施。この締結は、中国NBC理事の気高電機株式会社 羽馬社長のご尽力で実現したものです。当日は、中小企業基盤整備機構 中国本部から松尾本部長、檜山部長、木幡様が参加、また、中国経済産業局から伊東係長が参加しました。メディアとして、NHK鳥取支局様や、日本海テレビ様がニュース用の取材を行う



調印を取り交わした中島学長（左）と福嶋支部長（右）

て頂き、鳥取県の夕方のニュースに取り上げて頂きました。また、ネットに当日のニュースとして掲載され事務局本部でも見る事ができました。
<https://www3.nhk.or.jp/lnews/tottori/20230215/4040014322.html>
 今後は、鳥取大学様の研究内容を中国NBC会員様へ展開すると同時に、会員企業のニーズを大学様へ提供して行き、実のある成果を出していきます。

◆第19回JNB新事業創出全国フォーラム in広島

日時：2023年11月30日（木） 13:30～

場所：ヒルトン広島

次第：開会式

- ニッポン新事業創出大賞表彰式
- 基調講演～講師：茂木健一郎氏
- パネルディスカッション
- 大交流会

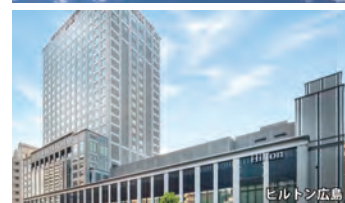
今年度のJNB新事業創出全国フォーラムが中国NBC主管にて開催されます。

このフォーラムは、公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会と独立行政法人中小企業基盤整備機構が主催となり、中小企業の新たな領域への挑戦に貢献するという共通理念のもと、新市場・新事業創出に向けた事業展開において啓発することを目的として開催しています。

全国のニュービジネス協議会の方々を広島にお迎えして盛大に開催すべく、中国NBC会員企業の皆様のご支援・ご協力よろしくお願いたします。



協定締結式参加者の皆様



新入会員紹介 (2022年10月～2023年3月)

会社名	代表者	所在地	業種・事業内容
			URL
(株)アステム	代表取締役社長 吉村 次生	福岡県福岡市	卸売販売業 https://www.astemf.jp/
(株)アドバンステクノロジー	代表取締役 濱中 政宏	広島県広島市	情報通信業 https://www.advtec.co.jp/
石田データサービス(株)	代表取締役社長 井上 英明	広島県広島市	サービス業：ソフトウェア開発他 https://www.idsnet.co.jp/
IDEA STOCK(株)	代表取締役 平井 信義	広島県広島市	サービス業：コンサルティング事業他 http://idea-stock.com
卜部産業(株)	代表取締役社長 卜部 陽子	広島県福山市	牡蠣産業に関連した製品の販売 http://www.urabe.net/
(株)エブリプラン	代表取締役社長 肥後 淳平	島根県松江市	情報サービス業 https://www.everyplan.co.jp/
(株)ストライク	広島オフィス 広島営業部 東 孝則	広島県広島市	事業承継コンサル業 https://www.strike.co.jp/
社会福祉法人 宙	理事長 合田 里美	広島県廿日市市	医療福祉 https://sora.tsukinohikari.international/
(株)大正屋醤油店	代表取締役 山本 善万	島根県安来市	食料品製造業 http://www.taishoya.jp/
(株)ティーエスピー	代表取締役 多田 多延子	広島県広島市	サービス業：再生可能エネルギーコンサルタント他 https://www.tsp-cg.com/company
(公財)鳥取県産業振興機構	代表理事理事長 岡村 整諒	鳥取県鳥取市	認定経営革新等支援機関 https://www.toriton.or.jp/
(有)ニシモト	代表取締役 西本 弘之	鳥取県米子市	科学技術に関するコンサルタント業務等
ヒューテックサービス(株)	代表取締役 折出 敏彦	広島県広島市	情報通信業 http://www.hutec-s.co.jp/
(株)まるごと食品	代表取締役 佐々木 健二	広島県広島市	卸売業（小売） http://marugoto-s.co.jp/
社会福祉法人 ライフケア高砂	理事長 上田 巖	山口県防府市	医療福祉 http://life-care-takasago.jp/tokuyo/

個人会員

名前	所属・役職	所在地	業種
東 利恵	Sakuro 代表	広島県広島市	製造業（小売業）
岩本 浩典	(株)Stuff Service 代表取締役社長	広島県広島市	サービス業：イベント、ステージ企画制作

2023年3月現在の会員数 ■法人会員…415法人 ■個人会員…37名 ■合計…452会員

中国NBC入会のご案内

中国地域ニュービジネス協議会は
会員企業がニュービジネスを生み出し、ニュービジネスを推進・育成していくことを
支援するため活動している一般社団法人です。

【入会のすすめ】

中国NBCの強みは、中国5県という広い活動エリアを持っていること、新産業・ニュービジネス創出に意欲的な、多様で特色ある約450社の会員の皆様方に支えられていること、行政・関係諸団体・大学、また、同じ目的を持つ全国各地のニュービジネス協議会との連携による、全国に広がるネットワークを持っていることです。

これらの強みを最大限に活用して、事業における実益を掴み取っていただくのは、もちろん会員の皆様方です。中国NBCは、皆様方を積極的に支援していきます。

【入会金及び会費】

入会金 入会金不要
年会費 正会員 (法人) 1口以上 (1口 60,000円)
(個人) 1口 (1口 30,000円)

【入会申込方法】

当協議会のホームページからお申込みいただけます。

(ホームページURL <https://www.cnbc.or.jp>)

オンラインフォームにご記入いただくか、入会申込書をダウンロードしてご記入の上、FAXでお送りください。(FAX 082-221-6166)



ホームページは
コチラのQRコードから
ご覧いただけます

【会員特典】

- ・中国NBCの広域ネットワークを活用し、ビジネスパートナーを見つけることができます。
- ・専門家アドバイザーなどによるアドバイスを受けることができます。
- ・中国NBCの事業・交流会を通じ、同業種以外の幅広い人脈を作ることができます。
- ・中国NBCが主催する研究会・セミナー・講演会などに優先参加することができます。
- ・メールマガジン・会報誌などにより情報提供を受けることができます。
- ・自らの体験を起業家や学生に伝える等、ベンチャー育成活動に貢献することができます。



会員検索は中国NBCのホームページで閲覧できます。



中国NBC事務局メンバーの紹介

左から 阪井部長・(株)マツダ/高橋事務局長・(株)山陰合同銀行/得能部長・(株)広島銀行/高橋専務理事・(株)マツダ/岡部長・中国電力(株)/野間常務理事・広島ガス(株)/木林部長・(株)西京銀行/事務員:吉井尚、秋田常務理事は3月31日をもって広島ガスへ帰任いたしました。

発行 中国NBC 一般社団法人 中国地域ニュービジネス協議会

中国地域ニュービジネス協議会 事務局

〒730-0017 広島市中区鉄砲町1-20 第3ウエノヤビル7F

TEL 082-221-2929 FAX 082-221-6166

URL <https://www.cnbc.or.jp>

Facebook <https://www.facebook.com/cnbc.kaiin>

編集・印刷 株式会社ニスキプリント

〒733-0833 広島市西区商工センター7丁目5-33

TEL 082-277-6954 FAX 082-278-6954

